

## AT-NFV-APL シリーズ



AT-NFV-APL-GT-Z1



AT-NFV-APL-GTX-Z1

※「Z1」はデリバリースタンド1年加入権利付き

Router

AT-NFV-APL-GT

10/100/1000T  
6 Ports自動認識

AT-NFV-APL-GTX

10/100/1000T  
6 Ports自動認識

100/1000/10GT  
4 Ports自動認識

AT-NFV-APLシリーズは、10Gインターフェース※1に対応する次世代型セキュリティ・ゲートウェイです。高速化が進むWAN回線に対応する高スループットを実現し、拠点・センターなどあらゆる用途に対応するスケーラビリティを備えます。

VPNルーター・ファイアウォール機能に加え、Webフィルタリングやディープパケットインスペクション (DPI) を実現するUTMとしての利用に対応し、オフィスの統廃合やリモートワークの普及などを通じ、いっそう重要性の高まるWANの安全性と安定性を高めます。

※1 10GインターフェースはAT-NFV-APL-GTXのみ搭載

### 特長

#### ●ファイアウォール/UTM

ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール(ゾーンベース)やIDS/IPSの基本となるセキュリティ機能に加え、レイヤー3ではIPアドレスブラックリスト、レイヤー7ではDPI(ディープパケットインスペクション)やURLフィルターなどに対応した、多重構造の強力なセキュリティを備えた次世代ファイアウォールです。

#### ●ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール(ゾーンベース)

従来のステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォールをゾーンベースに進化させ、ネットワーク環境に合わせた柔軟な設定が可能に。Syn Flood攻撃などの各種攻撃に対する防御のほか、IPv4/IPv6にも対応し、NGNにおいても外部からの脅威から強力にガードすることが可能です。

#### ●IDS(侵入検知)/IPS(侵入防止)

プロトコル異常やサービス妨害(DoS)、不正アクセスと思われる異常なイベントなどを検出し、ログ出力や通信を遮断することで、外部からの攻撃を防御することが可能です。

本製品をご購入の際には、有償サポートサービスのご契約が必須です。  
本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。  
デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

OPTION

フィーチャーライセンス

※ 本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。

※ 弊社では、ネットワークマネジメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-telesis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

2021年9月

## 特長

### ● アプリケーションコントロール(DPI/Sandvine)

アプリケーションコントロール(DPI=ディープパケットインスペクション)は、パケットのデータ部分を用いて、どのアプリケーションのトラフィックであるかを判別する機能です。

200種類以上のアプリケーションを判別可能なデータベースを標準搭載し、さらにSandvine社提供の拡張データベース<sup>\*1</sup>で2000種類以上のアプリケーションの判別が可能になります。

ビジネスで使用されるさまざまなアプリケーションを特定し、アプリケーションごとに帯域制御やポリシーベースルーティング、インターネットブレイクアウト等を行うことで回線帯域を有効利用することができます。また、生産性の低いアプリケーションをフィルターすることで業務効率の向上も図れます。

### ● Webコントロール(デジタルアーツ)<sup>\*2 \*3</sup>

Webコントロール(URLフィルタリング)は、92種類のカテゴリに分類されたURLのデータベースをもとに、Webブラウザからのアクセス禁止・許可をコントロールする機能です。

httpに加えて、https<sup>\*4</sup>のフィルタリングも可能なため、学校での教育現場に相応しくないサイトや、企業での生産性の伴わないサイトの閲覧禁止、さらに、脅威情報サイトの閲覧を禁止することで、パソコンなどのウイルスの感染防止や情報漏洩対策にも有効です。

### ● アンチウイルス/マルウェアプロテクション(Kaspersky)<sup>\*2</sup>

すべてのTCP/UDPに対して、パケット単位でデータ部を高速に検閲可能なストリームベースのマルウェアプロテクション(ストリーム型アンチウイルス)機能に加え、HTTPプロキシベースで、アーカイブファイルや圧縮ファイルなども検閲可能なアンチウイルス(プロキシ型アンチウイルス)機能にも対応。シグネチャは厳選された最新の脅威情報で、パソコンなどのエンドポイントに搭載されたウイルス駆除ソフトウェアでは検出できないゼロデイ・ウイルスを防除するのに最適です。

### ● IPレピュテーション(Emerging Threats)<sup>\*2 \*5</sup>

IPレピュテーションは、マルウェア感染ホストやDDoS攻撃元サイトなど、脅威があると判断されたホストのIPアドレスリスト(IPアドレスのブラックリスト)をもとにアクセス制御を行い、外部からの脅威を強力にガードすることが可能です。

### ● アドバンスドIPレピュテーション(LAC)<sup>\*2</sup>

アドバンスドIPレピュテーションは、ラック社が運営する監視センターと高度な分析システムが識別した未知の脅威サイトも含むIPアドレスのブラックリストです。ラック社の最新の情報をもとにアクセス制御を行い、外部からの脅威に加え、情報漏洩対策が可能です。

### ● アクセスログ(閲覧ログ)の取得

インターネットにアクセスした際のすべてのセッションの使用されたアプリケーションの情報も含めアクセスログが取得可能です。このログを蓄積しておくことにより情報漏洩などの事故が起こった際の確認手段の一つとして使用することができます。

企業の情報漏洩対策や、大学などやインターネットカフェなどでは履歴管理として利用可能です。

<sup>\*1</sup> Sandvine社提供のデータベースの使用にはオプション(別売)のアプリケーションコントロールライセンスが必要です。

<sup>\*2</sup> オプション(別売)のセキュリティーライセンスが必要です。

<sup>\*3</sup> Webコントロール機能のURL検索エンジンは、デジタルアーツ社のi-FILTERと同じものを使用しています。

<sup>\*4</sup> SNI(Server Name Indication)を用いた判別を行います。

<sup>\*5</sup> Emerging Threats社が提供する33カテゴリーに分類されたIPアドレスブラックリストから、必要なものの選択が可能です。

## ● AMF-WAN(SD-WAN)

### ● インターネットブレイクアウト

SaaSなどのクラウドアプリの導入により、回線トラフィックの増大やプロキシサーバーのセッション数の消費問題が生じています。本製品では、それらの問題を解決するため、Office 365やZoomなどを含んだ2000種類以上のアプリケーションをDPIエンジンで判別し、ブレイクアウトすることが可能です。

### ● SD-WANロードバランス

トラフィックを複数WAN回線に負荷分散し、帯域を有効に利用することができます。回線状態を監視し、新たなセッションを結ぶ際に品質のよい回線を選択してロードバランスをするといった、先進的な負荷分散が可能です。IPアドレスやポート番号に加え、アプリケーション単位でロードバランスすることもでき、回線の帯域幅やSLAなどに合わせて柔軟な設定が可能です。

### ● SD-WANリンクアグリゲーション

SD-WANロードバランスをさらに進化。ARシリーズ対向でのVPN接続構成時は、2本の回線をLAGで使用できます。SD-WANロードバランスがセッション単位での振り分けなのに対し、SD-WANリンクアグリゲーションはパケット単位で振り分けをし、より緻密なロードバランスを実現しました。

## ● VPN(バーチャル・プライベート・ネットワーク)

IPsec VPN接続を利用した仮想網で、拠点間通信が安全に行えます。また、IKEv2の対応により、よりセキュアなIPsec通信が可能だけでなく、L2TPv3による柔軟な拠点間通信を実現できます。

IPsec通信において最大3000セッションをサポートするため、本製品をセンタールーターとした多拠点ネットワークを構成可能です。

## ● リモートアクセスVPN

PCやスマートフォンなど端末と本製品をVPN接続し、外部から社内ネットワークへのアクセスを可能とするリモートアクセスVPNに標準で対応します。

Windows 10やiOSに標準搭載しているVPNクライアントソフトに加え、マルチプラットフォームでより高度なセキュリティーに対応したOpenVPNや、AndroidでIPsec IKEv2を用いて接続可能なVPNクライアントソフトstrongSwanを利用して、自宅からの在宅勤務やシェアオフィスからのモバイルワークに最適なリモートアクセス環境を実現できます。

## 特長

### ● IPv6 IpoE + IPv4 over IPv6 接続サービス<sup>※6</sup>

NTT 東日本 / NTT 西日本の次世代ネットワーク (NGN) を用いた IPv6 および IPv4 接続サービスに対応しております。IpoE にて IPv6 インターネット接続しつつ、IPv4 over IPv6 トンネルにおいて IPv4 インターネット接続が可能になります。

※6 DS-Lite, MAP-E, IP in IP および Lightweight 4 over 6 に対応しています。

### ● AlliedWare Plus (AW+)

スイッチ製品「x シリーズ」と共通の OS を採用。機能ごとにモジュール分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能となっています。これにより、旧来の方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。

### ● Web ベース GUI および CLI 設定

機器自体の設定や監視・管理を Web ブラウザーから簡単に行えます。各種インターネット接続や VPN などの簡単設定の他、ダッシュボードでトラフィックやセキュリティーの状態を管理・監視が行えます。操作言語は使用する Web ブラウザーの言語設定に応じて日本語 / 英語の自動切り替えが可能です。

また、業界標準のコマンド体系に準拠した CLI にも対応し、多数の機器を効率よく設定できます。

### ● AMF (Allied Telesis Management Framework)

AMF は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な 1 台の機器として統合管理するネットワーク仮想化機能です。一元管理、分散マスター処理、自動構築、自動復旧、非 AMF 装置対応の 5 つの機能でネットワーク管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」を行い、ネットワークの運用・管理にかかるコストや必要となる技術スキルを大幅に下げることができます。

AMF は統合管理を行う AMF マスターと管理される AMF メンバーからなり、本製品は AMF メンバーに対応します。

## 仕様

|                       |  |   |                       |
|-----------------------|--|---|-----------------------|
| 準拠規格                  | AT-NFV-APL シリーズ共通  |   |                       |
|                       | IEEE 802.3 10BASE-T<br>IEEE 802.3u 100BASE-TX<br>IEEE 802.3ab 1000BASE-T<br>IEEE 802.1Q VLAN Tagging<br>IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic) *1<br>AT-NFV-APL-GTX<br>IEEE 802.3an 10GBASE-T |   |                       |
| 適合規格                  | CE   |   |                       |
|                       | 安全規格   | UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1   |                       |
|                       | EMI 規格   | VCCI クラス A  |                       |
|                       | EU RoHS 指令   |   |                       |
| マネージメント <sup>※2</sup> | SNMP   | SNMPv1/v2c/v3   |                       |
|                       | SNMP MIB   | MIB II (RFC1213)<br>IP Forwarding Table MIB (RFC2096)<br>Extended Interface MIB (RFC2863)<br>SNMPv3 MIB (RFC3411 ~ RFC3415)<br>SNMPv2 MIB (RFC3418)<br>DISMAN ping MIB (RFC4560)<br>Private MIB |                       |
| 設定環境                  | Web ブラウザー  | Google Chrome, Mozilla Firefox  |                       |
| インターフェース              |  | AT-NFV-APL-GT   | AT-NFV-APL-GTX        |
|                       | 10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクター)  | × 6   | × 6                   |
|                       | オートネゴシエーション、MDI/MDI-X 自動認識   |   |                       |
|                       | 100/1000/10GBASE-T (RJ-45 コネクター)   | —   | × 4                   |
|                       | オートネゴシエーション、MDI/MDI-X 自動認識   |   |                       |
|                       | RS-232 (RJ-45 コネクター)   | × 1 (未サポート)   |                       |
|                       | USB (USB3.0, タイプ A (メス))   | × 2 (未サポート)   |                       |
| 通信速度                  | AT-NFV-APL-GT  | 10Mbps/100Mbps/1000Mbps   |                       |
|                       | AT-NFV-APL-GTX   | 10Mbps/100Mbps/1000Mbps/10Gbps  |                       |
| 使用ケーブル                | 10BASE-T   | UTP カテゴリー 3 以上  |                       |
|                       | 100BASE-TX   | UTP カテゴリー 5 以上  |                       |
|                       | 1000BASE-T   | UTP エンハンストド・カテゴリー 5 以上  |                       |
|                       | 10GBASE-T  | UTP/STP カテゴリー 6 以上 <sup>※3</sup>  |                       |
| 設定スイッチ                | 電源スイッチ   | 電源オン / オフの切り替え  |                       |
|                       | リセットボタン  | 本製品の再起動   |                       |
| CPU                   | x64 3.2GHz 6コア   |   |                       |
| LED                   | ステータス LED  |   |                       |
|                       | POWER  | 緑   | 電源供給時に点灯              |
|                       | ACCESS   | 青   | ハードディスクへのアクセス時に点灯     |
|                       | 10/100/1000BASE-T ポート LED  |   |                       |
|                       | L/A  | 緑   | リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 |
|                       |  | 橙   | 100Mbps でリンク確立時に点灯    |
|                       | SPD  | 緑   | 100Mbps でリンク確立時に点灯    |

|                    |  |      |                       |
|--------------------|--|------|-----------------------|
|                    | 100/1000/10GBASE-T ポート LED (AT-NFV-APL-GTX)  |      |                       |
|                    | L/A  | 緑    | リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 |
|                    |  | 緑    | 10Gbps でリンク確立時に点灯     |
|                    | SPD  | 橙    | 1000Mbps でリンク確立時に点灯   |
| メモリー容量             | メインメモリー  | 32GB |                       |
| ルーティング対象プロトコル      | IPv4, IPv6   |      |                       |
| ルーティングプロトコル        | RIPv1/v2, RIPvng, OSPF, OSPFv3, BGP4, BGP4+, スタティック  |      |                       |
| サポート機能             | アドレス変換 / 解決 / 管理<br>ダイナミック ENAT, スタティック NAT/ENAT, ダブル NAT, サブネットベース NAT, マルチホーミング, DNS (リレー, キャッシュ), PPTP/L2TP パススルー, DNS ドメインマッチング  |      |                       |
| PPP/PPPoE          | PPPoE クライアント (マルチセッション, セッションキーブアライブ)  |      |                       |
| ファイアウォール / セキュリティー | ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール (ゾーンベース・IPv4/IPv6)、アプリケーションコントロール <sup>※4</sup> 、Web コントロール、IP レピュテーション <sup>※5</sup> 、マルウェアプロテクション (ストリーム型アンチウイルス) <sup>※5</sup> 、アンチウイルス (プロキシ型アンチウイルス) <sup>※5</sup>  |      |                       |
| VPN (IPsec)        | 暗号化 (ハードウェア処理) : 3DES, AES128, AES192, AES256<br>認証 : SHA-1, SHA256, SHA512<br>IKEv2, IKEv1 (メイン / アグレッシブモード)  |      |                       |
| VPN (IPsec 以外)     | L2TPv3 <sup>※6</sup> 、SSL VPN (OpenVPN)、GRE  |      |                       |
| 冗長                 | Ping ボーリング   |      |                       |
| VLAN               | タグ VLAN (IEEE 802.1Q)、ポートベース VLAN  |      |                       |
| QoS (クラスベース)       | 優先制御 (PQ/WRR/HTB/LLQ)、帯域制限、輻輳制御 (RED)、マーケティング (ToS/DSCP / トラフィッククラス)<br>分類条件 : ToS/DSCP/IP アドレス/IPv6 アドレス / TCP、UDP ポート番号 / 出力インターフェース   |      |                       |
| トンネリング             | IPv4 over IPv4, IPv4 over IPv6, IPv6 over IPv6, IPv6 over IPv4 <sup>※7</sup>   |      |                       |
| アドレス管理             | DHCP (サーバー、クライアント、リレー)、DHCPv6 (サーバー、クライアント、リレー)、DHCPv6-PD (サーバー、クライアント)、ダイナミック DNS <sup>※8</sup>   |      |                       |
| その他                | AMF メンバー機能、ローカル RADIUS サーバー、RADIUS クライアント、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、ブリッジング、ポートランキング (IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、Web リダイレクト、IP ルートフィルター、ポリシーベースルーティング、ARP、プロキシ ARP、ローカルプロキシ ARP、ディレクティブロードキャスト転送制御、UDP ブロードキャストヘルパー、トラフィックシェーピング、SD-WAN ロードバランス、SD-WAN リンクアグリゲーション |      |                       |
| 管理機能 <sup>※2</sup> | Web ベース GUI、SMTP 認証、ログ、スクリプト、トリガー、NTP、Secure Shell、TFTP/Zmodem/HTTP によるソフトウェア / 設定ファイルダウンロード   |      |                       |
| WAN サービス           | ADSL、CATV、FTTH、フレッツ・サービス (IPv4 PPPoE/IPv6 IpoE/IPv4 over IPv6)、インターネット VPN、IP-VPN、広域イーサネット   |      |                       |

# AT-NFV-APLシリーズ

## 仕様

| 電源部          | — | AT-NFV-APL-GT  | AT-NFV-APL-GTX            |
|--------------|---|--|---------------------------|
| 定格入力電圧       | — | AC100-240V <sup>*9</sup>   | AC100-240V <sup>*9</sup>  |
| 入力電圧範囲       | — | AC90-264V <sup>*9</sup>  | AC90-264V <sup>*9</sup>   |
| 定格周波数        | — | 50/60Hz  | 50/60Hz                   |
| 定格入力電流       | — | 2.5-1.5A   | 2.5-1.5A                  |
| 最大入力電流 (実測値) | — | 1.3A   | 1.6A                      |
| 平均消費電力       | — | 80W (最大110W)   | 100W (最大150W)             |
| 平均発熱量        | — | 280kJ/h (最大410kJ/h)  | 370kJ/h (最大530kJ/h)       |
| 環境条件         | — | 動作時温度<br>0 ~ 40°C  | 動作時湿度<br>5 ~ 90% (結露なきこと) |
|              | — | 保管時温度<br>-25 ~ 70°C  | 保管時湿度<br>5 ~ 95% (結露なきこと) |
| 外形寸法         | — | 438 (W) × 292 (D) × 44 (H) mm (突起部含まず)   |                           |
| 質量           | — | AT-NFV-APL-GT<br>4.5kg   | AT-NFV-APL-GTX<br>4.9kg   |
| パッケージ内容      | — | 本体、電源ケーブル <sup>*9</sup> 、19インチラックマウントキット (1式)、<br>ゴム足 (4個)、梱包内容、本製品をお使いの前に、<br>サポートサービスに関するご案内、英文製品情報 <sup>*10</sup> 、<br>製品保証書 (90日間) |                           |
| オプション (別売)   | — | セキュリティライセンス <sup>*11</sup>   |                           |
|              | — | アプリケーションコントロールライセンス  |                           |
|              | — | AT-AR4-APP-01  | 1年                        |
|              | — | AT-AR4-APP-05  | 5年                        |
|              | — | AT-AR4-APP-01 更新用 <sup>*12</sup>   | 1年更新用                     |
|              | — | Webコントロールライセンス   |                           |
|              | — | AT-AR4-WEB-01  | 1年                        |
|              | — | AT-AR4-WEB-05  | 5年                        |
|              | — | AT-AR4-WEB-01 更新用 <sup>*12</sup>   | 1年更新用                     |
|              | — | アンチウイルスライセンス <sup>*13</sup>  |                           |
|              | — | AT-AR4-AV-01   | 1年                        |
|              | — | AT-AR4-AV-05   | 5年                        |
|              | — | AT-AR4-AV-01 更新用 <sup>*12</sup>  | 1年更新用                     |
|              | — | IPレピュテーションライセンス  |                           |
|              | — | AT-AR4-REP-01  | 1年                        |
|              | — | AT-AR4-REP-05  | 5年                        |
|              | — | AT-AR4-REP-01 更新用 <sup>*12</sup>   | 1年更新用                     |
|              | — | アドバンスドIPレピュテーションライセンス  |                           |
|              | — | AT-AR4-REPadv-01   | 1年                        |
|              | — | AT-AR4-REPadv-05   | 5年                        |
|              | — | AT-AR4-REPadv-01 更新用 <sup>*12</sup>  | 1年更新用                     |

UTMライセンス<sup>\*14</sup>

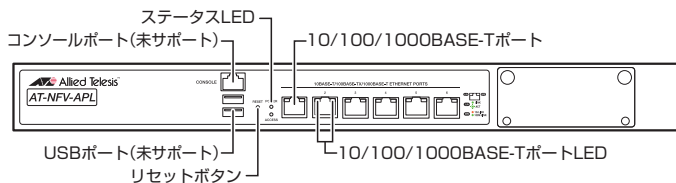
|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| AT-AR4-UTM-01                    | 1年    |
| AT-AR4-UTM-05                    | 5年    |
| AT-AR4-UTM-01 更新用 <sup>*12</sup> | 1年更新用 |

- \*1 IEEE 802.3ad と同等
- \*2 トラブル情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- \*3 隣接したケーブルや外部からのノイズの影響を低減するため、STPケーブルの使用をお勧めします。
- \*4 Sandvine社提供のデータベースの使用には、オプション (別売) のアプリケーションコントロールライセンスが必要です。
- \*5 オプション (別売) のセキュリティーライセンスが必要です。
- \*6 同一製品同士、または、AT-AR2010V、AT-AR2050V、AT-AR3050S、AT-AR4050S いずれかとの組み合わせでのみ接続可能
- \*7 IPv6 over IPv4はGREまたはL2TPv3を使用します。
- \*8 接続検証済みダイナミックDNSサービスについては、弊社ホームページをご参照ください。
- \*9 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- \*10 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- \*11 アニュアルライセンスが設定された機器が故障した場合または何らかの理由で交換する際に、機器本体の保証期間内または有償保守サポートサービス契約期間内かつライセンスの利用期限内であることを条件に、ライセンス再発行を弊社にて行います。このとき、必要な情報を確認させていただきと共に、ライセンスの設定作業はお客様作業とします。ライセンスの利用期限が機器本体の製品保証期間を超える場合は、有償サポートサービスへの加入をお勧めします。
- \*12 更新専用ライセンスになります。新規購入時の利用可能期間にかかわらず、利用期限付きライセンスを更新する場合は、更新専用ライセンスをご購入ください。
- \*13 アンチウイルスライセンスのサポート機能はアンチウイルス (プロキシー型アンチウイルス) とマルウェアアプロテクション (ストリーム型アンチウイルス) です。
- \*14 UTMライセンスはアプリケーションコントロール、Webコントロール、アンチウイルス、IPレピュテーションライセンスの4つがバンドルされたライセンスです。

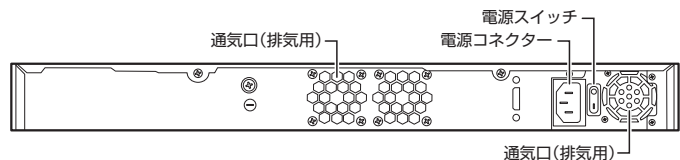
## 外観図

### AT-NFV-APL-GT

#### 前面

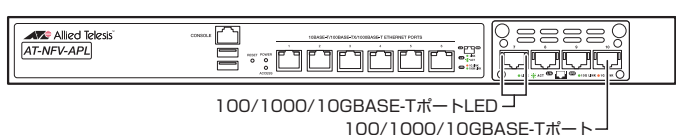


#### 背面

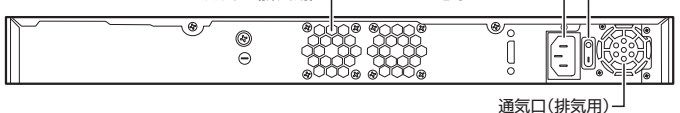


### AT-NFV-APL-GTX

#### 前面



#### 背面



**安全のために**  
ご使用の際は製品に添付されたマニュアル  
をお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、AlliedView、VCStackロゴ、EPSRingロゴ、LoopGuardロゴ、PoE plusロゴ、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、SecureEnterpriseSDNロゴ、AT-VA、AT-Vista Managerはアライドテレスイスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」に「非居住者」へ提供する場合は、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などの  
ご質問やご相談は  
製品のくわしい情報は  
(特長、仕様、構成図、マニュアル等)

0120-860442 テレマーケティング  
(月~金/9:00~17:30)  
ホームページ  
<http://www.allied-telesis.co.jp/>

販売店

アライドテレスイス株式会社

最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第20Cビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧